

第34回 全道U-17フットサル選手権大会 札幌地区予選

兼 JFA 第10回全日本U-18フットサル選手権大会 札幌地区予選

開催要項

- 1 主催 一般社団法人札幌地区サッカー協会、特定非営利活動法人札幌フットサル連盟
- 2 主管 一般社団法人札幌地区サッカー協会フットサル委員会、特定非営利活動法人札幌フットサル連盟
- 3 後援 札幌市、一般財団法人札幌市スポーツ協会
- 4 期日 2023年1月7日(土)・9日(月)・14日(土) 予定
- 5 会場 札幌市各区体育館
- 6 参加資格
 - (1) フットサルチームの場合
 - ① (公財) 日本サッカー協会に「フットサル2種」または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから複数のチームで参加できることとするが本年度においては新型コロナウイルス感染対策の観点からその上限を2チームまでとする。
本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項のチームに所属する選手で2005年4月2日以降、2010年4月1日以前に生まれた選手であること(高校3年生年代は参加できない)。
男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ① (公財) 日本サッカー協会に「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独チームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できることとするが本年度においては新型コロナウイルス感染対策の観点からその上限を2チームまでとする。
本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項のチームに所属する選手で2005年4月2日以降、2010年4月1日以前に生まれた選手であること(高校3年生年代は参加できない)。
男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (3) 選手は、所属する加盟チームの種別にかかわらず、札幌地区予選だけではなく他の地区予選も含めてただ一つのチームに登録し、参加することができる。(サッカーチームとフットサルチームの二重登録、複数

チーム参加の二重登録、他地区との二重登録はできない。)

- (4) 選手は、連続の試合に耐えうる健康体であり、スポーツ傷害保険等に参加していなければならない。また、親権者の承諾を受けた者でなければならない。
- (5) 役員は、加盟チームから複数チームで参加する場合であっても複数のチームで登録・参加できない。(選手等変更届締め切りまでの他チームへの登録変更は可とする。)
- (6) 代表者は、チームを掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であることとする。
- (7) 北海道大会への出場権を得たチームには、2023年2月11日(土祝)～12(日)に苫小牧地区で開催される第34回全道U-17フットサル選手権大会兼JFA第10回全日本U-18フットサル選手権大会北海道代表決定戦への出場を義務づける。

7 競技会規定 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

新競技規則(2022/2023)を適用する。

ただし、以下の項目については本大会の規定を定める。

- (1) ピッチサイズは原則として40m×20mとするが使用する体育館によってサイズが異なる場合がある。その場合でも各体育館のピッチサイズを同一にはしない。
- (2) ベンチに入ることのできる人数は競技者5名以外に14名以内(交代要員10名・役員4名まで)とし、チームを指導・監督し責任を負うことのできる20歳以上の役員がベンチ入りできなければ試合を行うことはできない。ただし、役員とは、代表者・監督・コーチ・トレーナー・部長・引率教員・マネージャー等とする。
- (3) ピッチ上で同時にプレーできる外国籍選手の人数は2名までとする。
- (4) 競技者のシューズは、キャンバスまたは柔らかい皮革製で、靴底がゴムまたは類似の素材でできており、接地面が紺色・白色・もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズまたは体育館用シューズのみとし、スパイクシューズ及び靴底が着色されたものは使用できない。なお、この規定はチーム役員にも適用する。
- (5) 交代要員は、交代の直前を除き、ユニフォームの色と異なるビブスを着用しなければならない。
- (6) 試合時間は、原則として予選リーグは30分間(各15分間からなる2つのピリオド)のランニングタイムとし、決勝トーナメントは20分間(各10分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとする。ハーフタイムのインターバルは5分間とする。代表決定戦以外はタイムアウトを適用しない。ただし、参加チーム数により試合時間を変更することがある。
- (7) 試合時間内に勝敗が決しない場合、代表決定戦以外は延長戦を行わずペナルティーマークからのキックにより勝者を決定する。代表決定戦は6分間(各3分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決しない場合はペナルティーマークからのキックにより勝者

を決定する。ただし、延長戦とペナルティーマークからのキックに入る前のインターバルは設けない。

- (8) 試合開始時のベンチについて、対戦表の左側のチームがピッチに向かって左側、対戦表の右側のチームがピッチに向かって右側とする。
- 8 懲罰
- (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規定に基づき本大会に係る懲罰問題を処理するために大会規律委員会を設置する。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。
- (3) 本大会中、警告の累積が2回に及んだ者は自動的に本大会の次の1試合に出場できない。ただし予選リーグにおける警告1回は決勝トーナメントに持ち越さない。
- (4) 前項により出場停止処分を受けたとき、また本大会の終了時に警告の累積は消滅する。
- (5) 本大会終了時点で未消化の出場停止処分は当該チームが出場する直近のフットサル公式戦にて消化するが、第34回全道U-17フットサル選手権大会兼JFA第10回全日本U-18フットサル選手権大会北海道代表決定戦出場チームはこの大会で行うこと。ただし警告の累積によるものを除く。
- (6) その他、本大会の懲罰に関する事項については本大会の大会規律委員会が決定する。
- 9 競技方法
- (1) 参加チーム数に応じてグループ分けして予選リーグを実施する。
- (2) 決勝トーナメントは原則として8チームのトーナメント方式で実施するが、参加チーム数により変更し実施する。
- (3) 決勝トーナメントは、予選各グループの1位のチーム及び各グループ2位のチームのうち上位チーム(ワイルドカード)が出場するトーナメント方式で行う。
- (4) 決勝戦は行わず、代表決定戦で終了とする。
- (5) リーグ戦の勝点は、勝ち3点・引分け1点・負け0点とする。
- (6) リーグ戦における棄権試合(不正が確認された場合を含む)は0対5とする。それ以降の処置については大会規律委員会により決定する。(感染症にかかる場合を除く)
- (7) リーグ戦の順位決定方法は、勝点、当該チーム内の対戦成績、当該チーム内の得失点差、当該チーム内の総得点数、グループ内の総得失点差、グループ内の総得点数、抽選の順によって決定する。また、試合数が異なる場合のワイルドカードの決定は、勝点率、1試合当りの得失点差、総得点、抽選の順とする。
- 新型コロナウイルス感染症の対策上、大会形式を変更する場合がある。
- 10 帯同審判 (1) 帯同審判制はとりません。
- 11 ユニフォーム (1) (公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を遵守し、正・副2着のユニフォームをフットサル大会登録票に記載し、各試合に必ず携行することとする。
- (2) チームのユニフォーム(ゴールキーパーのユニフォームを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るもので

なければならない。

- (3) シャツの前面・背面にフットサル大会登録票に登録した選手番号を付けなければならない。ただし、選手番号については、1から99までの整数とし、0は認めない。フィールドプレイヤーは1番をつけることができない。
- (4) フィールドプレイヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の選手番号が付いたシャツを着用することとする。
- (5) ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。該当する広告表示がある場合は申請承認書の写しを監督会議時に持参すること。
- (6) 参加申込書送付以降の変更は認めない。

12 参加申込期日 2022年12月9日(金) 17時(厳守)

13 参加申込方法 (1)「フットサル大会申込書」を特定非営利活動法人札幌フットサル連盟ホームページよりダウンロードし、記入・作成して、事業部にE-mailで送信する。ただし、登録票に記載し得る人数は選手20名、役員6名以内とする。なお、ベンチに入ることのできる人数は競技者5名以外に14名以内(交代要員10名・役員4名まで)であるので注意すること。

<http://sapporo-futsal-federation.com/>

(2) 参加料40,000円(消費税含む)とフットサル登録料(サッカーチームは4,500円、フットサルチームは2,500円)を、チーム名で指定口座に参加申込期日までに納入する。

参加申込期日までに入金がないチームは大会参加を認めない。また、申込期日後の参加キャンセルについての返金を行わない。

(3) 親権者の承認印のある親権者同意書と、写真付きサッカーの選手証または電子登録証の写しを監督会議時に持参すること。

事業部

【フットサル大会申込書】

特定非営利活動法人札幌フットサル連盟事業部

送付先アドレス nposff@gmail.com

【参加料等の振込先】

北洋銀行 本店営業部 普通 3162324

特定非営利活動法人札幌フットサル連盟U-18 会長 石崎 民枝

※注意 振込人の氏名は、必ずチーム名(略称可)としてください。

【振込金額】

参加料 40,000円(消費税含む)

フットサル登録料 4,500円(サッカーチーム)

2,500円(フットサルチーム)

(合計振込額)、

サッカーチームの場合; 44,500円

フットサルチームの場合；42,500円

- 14 選手等変更届 (1) 参加選手の変更・追加および役員の変更・追加については、変更届シートに記入し、12月16日(金)17時までに事業部へE-mailで送信すること。
- 15 組合せ 特定非営利活動法人札幌フットサル連盟において厳正に抽選の上、決定する。なお、同一の加盟登録チームから複数チームが参加する場合、予選リーグで同一リーグにならないように配慮する。
- 競技委員長 福島 伸哉 090-3892-9138 急を要しない連絡等は極力メールでお願いします。
fukushima2940@d6.dion.ne.jp
- 16 監督会議 2022年12月17日(土)18:30開始(受付18:10から)
札幌市〇〇区体育館 多目的室 (札幌市〇区〇〇〇)
にて行う。(会場が決定次第参加チームにお知らせいたします)
同一校から複数チームで出場している場合は、代表でいずれかのチームの監督1名のみでも構わない。
監督が欠席の場合は事業部に事前に連絡し、代理の者(登録チーム役員)が出席すること。
- 17 表彰・開閉会式及び表彰式 (1) 札幌地区代表チームに表彰状を授与する。
(2) 開会式・閉会式は行わない。
- 18 負傷及び事故の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。
なお、医師および救急用具の準備は各チームの責任において行う。
(2) 選手は、スポーツ傷害保険またはそれに準じた保険に加入していることとする。
- 19 その他 (1) 本大会は、大会期間を通じて感染症対策担当者を設置する。選手・役員・審判員・大会運営関係者など会場にいる全ての者は感染症対策担当者の判断・指示などに従わなくてはならない。
(1) 本大会は感染症対策のため無観客で実施する。
体育館に入館できるのは登録された選手及び役員のみとし、それ以外の学校関係者及び保護者等も入館はできない。なお、感染状況の緩和等により観客の入館を認める場合は別途通知するものとする。
(2) 新型コロナウイルス感染症対策については、別に定める「感染症対策マニュアル」について厳守すること。なお、今後の新型コロナウイルス感染症に対する国・道・市の対応によっては本大会を中止する場合がある。
(3) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず自分のベンチにおいて摂取可能な水分は選手・役員を問わず「水のみ」に限定する。
(4) 競技時間中、選手・役員は各自固有の椅子を使用すること。また、ビブスも固有のものを使用し複数人で同じものを使用しない。給水する際にはボトル等を複数人で共用しないこと。
(6) 参加チームはJFA発行の選手証または電子登録証の写しを必ず持参し、提示すること。写真が貼付されていない場合や、選手証の提示ができない選手は、試合の出場を認めないことがある。

- (7) 選手の資格に関して、その他不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (8) 振込用紙以外に領収証が必要なチームは、事前に申し出てください。
- (9) 震災等を含む不測の事態が発生した場合には事業部において協議の上で対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (10) 大会期間中に、取材・中継が入る場合があり、このことについて参加申込時のプライバシーポリシー提出をもって同意したことと見なすが、同意できない選手がいる場合はチームで掌握のうえ参加申込時に選手名と公開・非公開の範囲及び理由を事業部にE-mailで報告することとする。
- (11) 練習等行動を共にしたエントリー外選手や関係者が、本大会開始前7日以内に下記いずれかの状況となった際には、特定非営利活動法人札幌フットサル連盟事業部に報告すること。（主催者は、その状況に応じて当該チームの大会参加の可否について検討する。）
 - ① 発熱等の健康異常がおきた場合
 - ② PCR 検査や抗原検査で陽性と判定された場合
 - ③ PCR 検査の判定を待っている場合
 - ④ 濃厚接触者と判定された場合
- (12) 組み合わせ決定後に参加者が参加を辞退した場合、および主催者が新型コロナウイルス感染リスクを鑑みて参加を認めない場合も参加辞退と同様の扱いとし、既に支払われた参加料については返却しないこととする。
- (13) 当要項に定め無き事項については特定非営利活動法人札幌フットサル連盟大会運営委員会にて別途協議のうえ決定する。